

生産性向上・新規価値創出

事例から学ぶ売上・利益成長のヒント



《日時》

2024年**5月20**日(月)14:00~16:00 [開場13:30]

《会場》

FUSEイベントスペース
(浜松市中区鍛冶町100-1 ザザシティ浜松中央館 B1F)

《講師》

早稲田大学 教授 稲田修一 氏
株式会社スカイテック 取締役CSO 後藤健太郎 氏

《対象》

中小企業の経営者、技術者、生産現場の責任者

《定員》

100名

《申込》

右のQRコードから
お申込みください

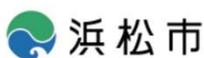


参加無料
※県西部地域以外の方は1,000円(税込)/人

主催



公益財団法人
浜松地域イノベーション推進機構
Hamamatsu Agency for Innovation



浜松市



Co-startup Space & Community

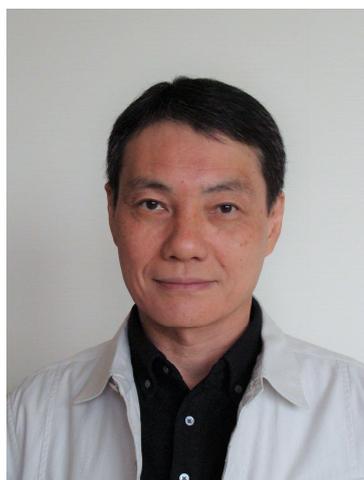
本セミナーでは、生産性向上・新規価値創出を会社の成長、原価改善等様々な視点から紹介し、明日から経営に活かせる学びを提供します。

第一部では、事業成長や改善の事例をもとに、経営者が持つべき視座やデジタル技術の活用の重要性について、行政、研究者として企業の成長に向き合ってきた稲田先生がご紹介します。

第二部では、中小企業の現場で生きる、現場に「丁度いい」改善活動を進めるためのDX活用のヒントを、中小企業の事例をもとにDXの実務家からご紹介します。

※本セミナー参加者には、製造業の原価改善、DXに携わってきたコンサルタントと無料相談ができる特典があります。

講師プロフィール



早稲田大学 教授 稲田修一氏

1979年 九州大学大学院修士、1984年 米国コロラド大学院修士。総務省にて近畿総合通信局長、大臣官房審議官等を歴任し、モバイル、セキュリティ、情報流通などの政策立案や技術開発・標準化業務に従事。2012年に東京大学先端科学技術研究センター特任教授に就任し、IoT/データ活用によるビジネス革新や価値創造について研究。2016年に一般社団法人情報通信技術委員会事務局長に就任し、標準化のマネジメント業務に従事。2019年から早稲田大学研究戦略センター教授。その他に現在、国土交通省技術検定委員、スマートIoT推進フォーラムIoT価値創造推進チームリーダーなどとしても活動。著書に『ビッグデータがビジネスを変える』、『M2M/IoT教科書』（監修）、『知識ゼロからのビッグデータ入門』、『データで変わる！産業と暮らし』（監修）『データ活用で災害リスクを減らせ！』などがある。



(株)スカイディスク 取締役CSO 後藤健太郎氏

(主要な職歴)

- ・ ニューヨーク大学 大学院修士課程修了
- ・ メリルリンチ日本証券 投資銀行部門
- ・ ヒューロンコンサルティンググループ
- ・ じげん
- ・ INCLUSIVE
- ・ オレンジ・アンド・パートナーズ 他

(主要な業務経験)

- ・ メリルリンチ日本証券、ならびにヒューロンコンサルティンググループにおいて大手製造業、テクノロジー企業にアドバイザー、コンサルティングサービスを提供
- ・ その後ベンチャー企業2社で新規事業開発、クライアント事業支援、IR・IPO、M&A業務を管掌。じげん、INCLUSIVE両社の上場を実現
- ・ 事業面では大手キー局の新規デジタル事業の開発・運営、大手家電メーカー（白物）の商品・事業企画、マーケティング支援、飲料メーカーの経営・事業支援などを行う
- ・ スカイディスクではCSOとして全社戦略、注力領域における新規施策等の推進を管掌